

株式会社 松屋 2019年9月上報告

2019/10/16

1. 店舗別 売上高概況 (単位: %)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	17.2	0.3
② 銀座店	18.4	0.9
③ 浅草店	-0.9	-0.8

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移 (単位: %)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
銀座本店	4.2	5.2	1.9	-1.5	-1.4	4.9	2.0	2.2	-0.4	-1.3	-1.2	17.2
松屋銀座	4.4	6.0	2.4	-1.2	-1.2	5.7	2.1	1.6	-0.2	-1.1	-0.6	18.4
松屋浅草	2.7	-4.0	-4.3	-5.9	-5.7	-4.8	0.8	10.5	-1.9	-5.2	-8.8	-0.9

3. 店舗別商況

銀座店	9月の銀座店の売上高は、前年比18.4%増となりました。今月は、10月からの消費税率の引き上げに伴い、①防寒衣料等(国内外デザイナー等の婦人ロングコート17%増、紳士特選スーツ23%増) ②ラグジュアリーブランド(高価格帯の婦人靴・バッグ等17%増)③時計44%増、宝飾74%増等に代表される、前倒し需要、かつ、高価格帯商品等が9月第3週以降に大幅に売上高を伸ばし、館全体を牽引いたしました。また、松屋創業150周年を祝したハウスカードホルダー等をご招待いたしました「松美会・秋の感謝祭」では、秋物商材の早期提案が奏功し、2日間開催で15億円超の売上高となり、全体を加勢いたしました。一方、免税売上高につきましては、元安の急激な進行等も要因となり、売上高は一般品・化粧品を軸とした消耗品ともに前年を下回りました。
浅草店	9月の浅草店の売上高は、前年比0.9%減となりました。浅草店の主力となる食品の一部で売上が好調に推移したものの、衣料品等の不振が響き、館全体の売上高は僅かに前年を下回りました。

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位: %)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	25.7	25.7
婦人服・洋品	5.7	6.0
子供服・洋品	14.7	14.7
呉服寝具他	144.7	154.4
衣料品計	14.4	14.8
身廻り品	19.0	19.2
雑貨	28.3	28.9
家具	29.6	29.4
家電	130.5	140.5
家庭用品	189.5	185.5
家庭用品計	79.9	79.1
食料品	-2.5	-1.9
食堂・喫茶	-1.3	-1.3
サービス、その他	16.6	17.3
合計	17.2	18.4

※「2019年10月上速報」は、11/1(金)15時に開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部 コーポレートコミュニケーション課
 TEL(03)3248-8311 / FAX(03)5550-9639